

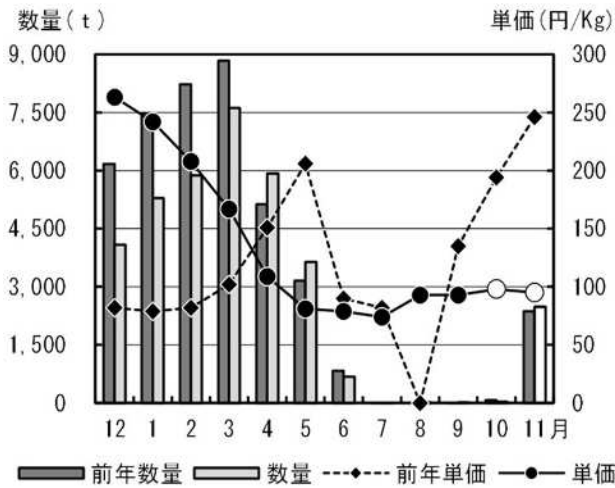
# 東京都中央卸売市場における 11月の主要な愛知産青果物の動向

## 11月の見通し

品目名 キャベツ

区分 実績等		入荷量 ( t )	卸売価格 (円/kg)	前年上位3産地 ( % )		市場からの提言等
実 績	2020年	15, 067	62	千葉	33%	愛知産を望む量販店や加工業務は多いので、信頼を高めていく取組が必要である。そのためには、安定した出荷量の維持に加えて、店頭売価や加工単価を熟慮した相場や契約単価を産地と市場が一体となって検討していく必要がある。
	2021年	15, 458	68	茨城	26%	
	2022年	14, 227	81	愛知	20%	
	2023年	13, 489	104			
	2024年	11, 572	207			
	5 ヲ年平均		13, 963	104		
2025年見通し		13, 500	80			

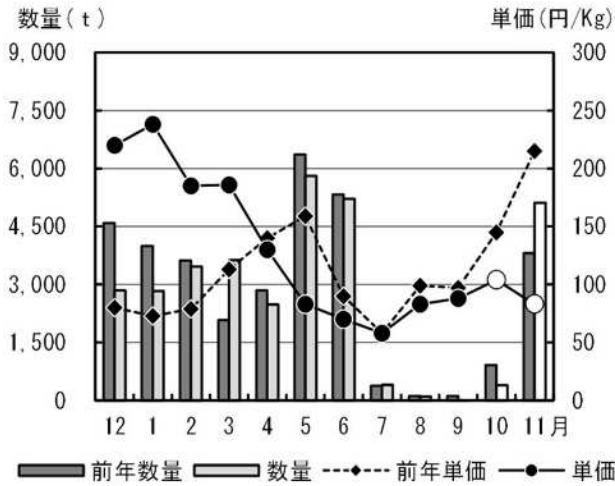
### 愛知産の動き



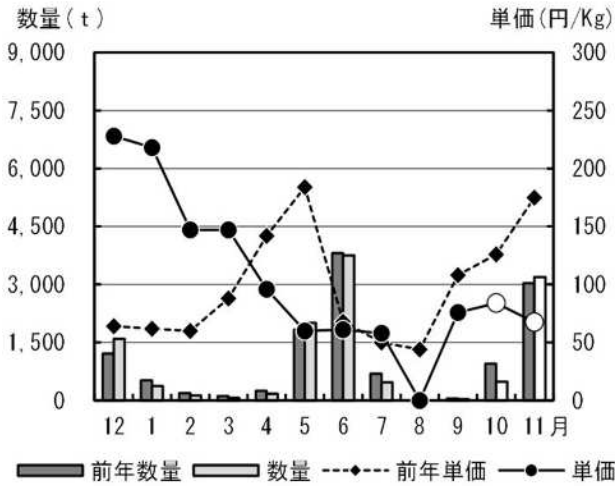
### 産地概況

夏場の高温と干ばつの影響により、各産地とも定植遅れがみられた。  
 本県は、高温の影響を受けたものの、生育は順調に推移しており、安定した入荷が見込まれる。  
 競合産地については、千葉は、9月定植分が主体となり、11月中旬頃から潤沢な入荷量となる見込み。  
 茨城は、生育が平年よりもやや遅れ気味で、11月以降に安定した入荷となる見込み。

### 競合産地の動き（千葉）



### 競合産地の動き（茨城）



## 2 入荷量・価格の動き

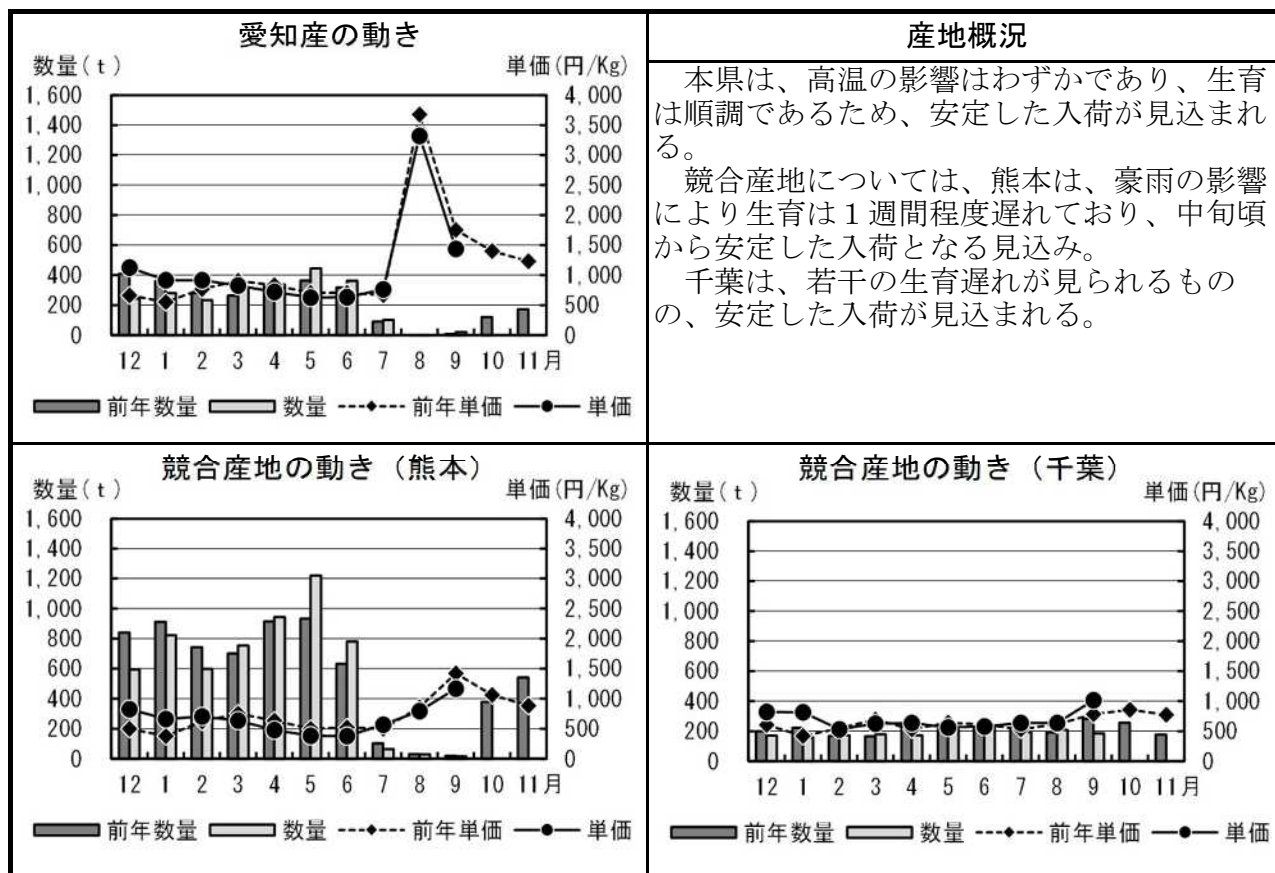
品目名 ミニトマト

前年上位3産地 (%)

熊本 42%

千葉 14%

愛知 13%



品目名 かき

前年上位3産地 (%)

新潟 21%

奈良 18%

愛知 17%

